

**中小・小規模企業経営安定化対策専門家派遣事業委託業務
取組事例報告書**

事業者情報	よみがな	きつとぶるー	所在エリア	神恵内村・札幌市
	事業者名	株式会社キットブルー	従業員規模	2名
	業種	食品製造・小売業		
	事業概要	神恵内村 K・岩内町 I・泊村 T のアルファベット頭文字と積丹海岸の青色から命名した社名の当社は、3 町村の地域資源を製造販売する会社である。		
	活用施策	資源エネルギー庁補助金	担当専門家	新宮 隆太

事例タイトル	神恵内村水産物「未利用魚 SDGs 魚醤」製造販売事業
取組の概要	新規事業として、神恵内村水産物（未利用魚）を活用し、近年の健康ブームで脚光を浴びており発酵食品のひとつである「魚醤」の製造販売を展開する。本事業により、新市場及び新規顧客を獲得し、神恵内村の地域商社として、道内地産地消事業が収益源の主力商品となることを目指す。

取組事例	
■取組の経緯・背景	
<p>当社は、神恵内村・岩内町・泊村 3 町村の出資による地域商社として発足した会社である。いままでは神恵内村副村長が社長を兼務し、役場職員による経営がメインであったが、3セク経営から脱却するため、R4 年 6 月に民間出身の執行役員であった大塚氏が社長として事業承継し、新型コロナによって減少した収益事業の立て直しを図ることとなった。新規事業の構想を検討する中で、補助金活用や事業計画などについて、専門家のアドバイスを踏まえ、次のように進めることとした。</p>	
■取組内容（特徴・工夫・進捗など）	
<p>新規事業における同社の取り組みは以下の通りである。</p>	
① 関係機関との協力体制の構築	<ul style="list-style-type: none"> ・北海道魚醤生産組合への設備利用協力要請 事務局である O 社の全面的な協力を得ることとなり、定温庫等の現有施設を利用させていただき、試作品開発に係る協力を得ることとなる。 ・古宇郡漁業協同組合 神恵内青年部・女性部の原料調達協力 市場に出回らない未利用魚を下処理したうえで冷凍納品していただくこととなる。
② 商品開発	<ul style="list-style-type: none"> ・ D 社の醸造専門家による製造指導 醸造家として有名な D 社専門家の協力を得て、発酵食品である「魚醤」をマーケティング戦略に基づき、他商品との差別化ポイントを明確化する。
③ 予算	<ul style="list-style-type: none"> ・資源エネルギー庁「地域のちからプロジェクト」を活用して試作品開発予算を確保した。
④ 販路	<ul style="list-style-type: none"> ・大手小売店（R 社） ・大手ドラッグストア（S 社）

百貨店や大手商業施設に多店舗展開する R 社ブランドを活用して、北海道産魚醤を取り扱っていただくことの内諾を得ている。また、道内外各地に多店舗展開するドラッグストア S 社とはすでに羽田空港内の商業施設において当社ブランド「青の半島」より商品供給を行っており、今後の当商品展開を検討中の状況である。

現在、以上について新規事業として、発酵食品「魚醤」の新商品開発を進めている。今後、具体化するにあたって以下の新商品構想を検討している。

・商品コンセプト：

神恵内産未利用魚を使用することで「北海道産」、「旬の季節感」、「SDG s」、の取組として他商品との差別化を図る。

・マーケティング戦略：

マーケティング戦略 4 P の視点で検討を行っており、他商品との差別化、販路など実現可能な事業戦略を策定中である。材料原価率が限りなく低く、収益力のある商品に仕上げ、健康志向に敏感なターゲットに訴求し、昨今脚光を浴びている予防医学に寄与するような健康食品として、当社のブランド価値を向上させる起爆剤商品を目指す。

・商品戦略：

調味料として魚醤を利用した干し魚や鍋料理等をレシピ化し、他の地域商材とした横展開を行う。

・スケジュール：

R5 年度に試作品を完成させる予定としている。

■今後に向けて

R 5 年度に試作品を完成させ、製造工程、原価率、販路、商品パッケージなどを具体化させて新規事業商品として完成させることを目的として進める。

写真・イラスト等

